

みんなの声で学校を変えよう

教職員定数の抜本的改善を

勤務時間内で授業準備やすべての業務が完了できる教職員配置。

小人数学級の推進を

中・高の35人学級の早期実現とともに、国際的スタンダードである「20人学級」を展望した少人数学級の実現を。

競争主義的な教育政策の見直しを

学習指導要領を見直し、教育内容の精選。子どもたちを追いつめるつめこみ教育ではなく、本来の学びの楽しさを。

長時間労働解消につながる給特法の改正を

時間外在校等時間や持ち帰り業務を労働時間として認め、残業代支給を可能とする給特法の改正を。

全教はこう考えます

全教 7つの提言

労働安全衛生体制の確立を

すべての学校に衛生委員会設置を義務化し、法的拘束力をもった働きやすい職場環境の改善を。

部活動の見直しを

地域移行は国が責任をもって予算化し、保護者負担が増大することのないように。

教職員の声を

施策に反映させるしくみを

中央教育審議会や教育委員会等が設ける審議会に、教職員や教職員組合の代表の参加を。

全教7つの提言 詳細はこちら



#1127定時アクション #黙っていては変わらない

「子どもたちと余裕をもってかかわりたい」

「家族との時間を大切にしたい」

と思っているみなさん。せんせいの長時間過密労働をなくすために一緒に行動しませんか？チラシを四つ折りにして、クリップで留めるなどして、机の上に立ててアピールしましょう。

